

ひろば大代

NO.442

大代まちづくり
センター

H28.5.23

よろしく

お願い

致します。

大代町連合自治会

会長 森 守



風薫る季節を迎えて、新しい年度が始まりました。はからずも今年度連合自治会長を引き受けることになりました。下市自治会の森です。受けたからには自分の出来る範囲で二年間頑張りたいこうと思っております。

私も高齢者の一人でもありますが、大代町には少子高齢化社会、医療、福祉等々たくさんさんの諸問題があります。連合自治会の皆さんと共に自治会で話し合いながら、住みやすい大代町になるよう努力したいと思っておりますので、

町民の皆さんの御支援・御協力を何卒よろしくお願い致します。

就任の挨拶

大代地区社会福祉協議会

会長 高村 清



新緑の候となり、ここ大代地区での田植えの時期も終盤になった今日です。

この度、大代地区社会福祉協議会の会長の任をするようにとの大代地区各自治会社会福祉協議会委員の推薦を受け、及ばずながら皆様のお役に立てればと思いいその任をお請けしました。

社会福祉協議会の職務について、これまで委員としてその任にあたってはきました。前会長ほか役員の皆様にお任せの様相で、深くその意を解さないでいました。このような私ですが、役員及び他の社会福祉協議会員とともに努力し、福祉の一助を目指します。ですのでよろしくお願い致します。

そのような気持ちのところ、早々に大田市社会福祉協議会から、昨年度の

結果及び今年度の活動予定の報告等、並びに次年度の活動予定を求める指示文書が届くなど、個人の現役当時の事務職を彷彿させるかのごとく、今後の任務の重さを痛感させられました。

5月に入り、大田市内を一巡する機会があり、そのとき特に各町を形成していた中心地区に人の姿が皆無で、空き家が（空き家状態も）約半数あるのではないかと思われるほどの荒廃状態で、大代地区のみを見ていた私は唖然としました。

そのような中、現代風の新築建物が各町内に1、2件必ず見られ、若い世代と思われるその人を何故か励ましたいとの思いと、又感謝の気持ちが生まりました。このように一縷の望みももて、如何に当該地区を絶やさず復活させるべきか考えさせられました。ここで、今年の大田市社会福祉協議会事業計画方針（抜粋）をお知らせ致します。

1、多岐にわたる複雑多様な問題の顕在化の存在として

少子高齢化の急速な伸展による高齢化、核家族化による家族形態の変化、

人口減少、高齢化の進行による地域社会の変容によるコミュニティの維持困難、地域コミュニティの形骸化、これらによる地域における住民相互の支え合い困難、孤立する世帯の増加、引きこもりの発生、高齢者の孤立、孤独、将来にわたっての経済的な不安やいつまで身の回りのことが自ら出来るかという不安、家庭での介護や子育ての不安など。

2、上記問題の解決として

地域における、社会の変化に伴うあらたな福祉課題や潜在化している福祉ニーズを適切に把握し、地域住民に信頼され、支持される、積極的に地域福祉の向上に努める。



3、介護保険

地域包括ケアシステムの構築、日常生活圏域の中で、医療・介護・生活支援・介護予防・住まいの分野が一体となって高齢者を支え、住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けることができる環境づくりを目指す。

以上の基本方針はその通りと思われ、

私も如何にして現状を基本的に解決すれば良いかと暗中模索している段階です。解決に近づく一歩を地区民の皆様始め、「ひろば大代」愛読者の皆様のお知恵を拝借致したく思いますので是非ご一報下さりたくお願いします。

こんにちは 初めまして

大代駐在所 山藤貴大



4月から大代駐在所で勤務しています山藤貴大(さんとうたかひろ)です。

私の出身地は出雲市の平田という所です。西田小学校・平田中学校・平田高校と高校までずっと平田にいてそのまま卒業して警察官となりました。今年で24歳になり、警察官になって6年目となりました。

これまででは5年間ずっと松江警察署に勤務していて、交番での勤務と災害の支援復興や天皇陛下の護衛などを行う機動隊で勤務していました。

機動隊で勤務していたこともあり、身体を動かす事が好きで、休みの日はよくランニングをしています。

高校まで野球をしていましたので、野球が大好きでたまに野球もしています。また、将棋も好きで、よく父としていたのですが、もしされる方がいらっしやれば是非誘っていただければと思います。

さて、私がこの大代町に来て感じたことは高齢者の方がすごく多いということです。

近年の交通事故の発生状況に「3K」という言葉があるのをご存じでしょうか？「3K」というのは、交通事故の重要な要点を3つの言葉で表し、それぞれの頭文字が力行から始まることで「3K」と呼ばれています。

その言葉とは「暗がり」「交差点」そして「高齢者」です。「暗がり」つまり夜間の事故、「交差点」での事故、「高齢者」の事故が年々増えてきています。高齢者の方が起こす事故もあれば、被害にあってしまう事故も増えてきています。皆様外出される際には、事故に合わない様に、より一層気をつ

けていただければと思います。

駐在所勤務は今回が初めてですので慣れない事ばかりで、ご迷惑をかけることもあるかと思いますが、大代町に住む方々のために誠心誠意頑張りたいと思っておりますので、これからよろしくお願いします。

|| 入学おめでとう! ||
頑張っています



一年 田邊結奈

4月11日に島根県大田市立第三中学校に入学しました。入学式の時、とても緊張したけど、今は初めての事がたくさんあつて大変だけど楽しいです。勉強や部活では、小学校よりも内容が難しくなってきたり覚えることもたくさんあるけど毎日コツコツ頑張りたいと思います。

部活の卓球は、練習が大変だけど技が決まった時はうれし、これから上手くなるように努力したいと思えます。今の二年生、三年生をお手本にいろいろと頑張りたいし、これからやる行事も楽しみだなと思います。

大江高山登頂記念日

高山小学校校長 桑本浩泰

平成28年4月15日は、高山小学校「大江高山登頂記念日」です。それは、はじめて大江高山登山遠足が実現したからです。この計画は3年前からあったのですが、インフルエンザの流行や悪天候のためにことごとく中止になってきました。

大江高山は、校歌の歌詞の中にも出てくる高山小学校のシンボルの一つです。子どもたちは、ふるさと学習でギフチョウの卵や幼虫の観察をしたり、イズモコバイモの種まきや観察をしたりしています。しかし、ほとんどの子が、大江高山に登ったことがなく、ギフチョウが飛び交う姿や登山道の傍らに慎ましかに咲いたイズモコバイモを直に見たことがありません。私たち教員は、子どもらに大江高山に登り、ぜひ大江高山でギフチョウやイズモコバイモを見せてやりたいという願いを抱いていたところ、ついにその願いが叶いました。

当日は、高学年がリーダーになり、1〜8班の異学年のグループを作り登りました。また、5名の保護者の方、田中高山公民館長さんと坂本弘治さん（一昨年度の支援員さん）も登山に同行してもらいました。また、佐藤哲朗さんも激励に来ていただきました。

ミスミンソウ



最初は、のどかな田園風景を眺めながら楽しく登山口に向かいました。杉の木の林道を過ぎると、周りの状

況が変わりました。道幅も狭くなり、勾配もどんどんきつくなっていきます。足場が悪いところや滑りやすいところもあり、木の枝にかまったり這いつくばったりして苦労して進む子どもが出てきました。特に、低学年の子どもたちの足取りが遅くなってきました。それでも声を掛け合い手を引き合せて登っていきました。そんな状態が一時間以上も続くと、次第に「後どのくらい登るの?」とか「休憩はまだ?」と弱気になる子どもが出てきました。

子どもたちの視線が次第に下がり、気力と体力が限界に近づいた頃です。

「あつ、ギフチョウだ。」と最初の一羽を発見した声が上がると、誰もがそれを見たくて顔を上げ、足どりも軽くなりました。そのうちに何羽も私たちが歓迎するかのようには舞い寄ってくるギフチョウの姿を見つけると歓声があり、更に元気が湧いてきました。まさに救いの「春の女神」でした。



ギフチョウ

きました。麓ではイズモコバイモの花は終わっていましたが、そこではイズモコバイモが私たちを待っていてくれたようでした。最後の難所を登り切ると、808メートルの頂上が待っていました。その瞬間はどの子も達成感にあふれ、それまでの苦労が吹き飛んだ

様子でした。

頂上からは、高山小学校が見え、矢滝城山や仙ノ山を間近に見ることができました。視線を遠くに向けると三瓶山や温泉津や浅利の海岸、出雲ドームまでも望むことができました。そんな頂上で食べるお弁当の味は格別で、あつという間に平らげてしまいました。

最後に全員で記念写真を撮り、下山しました。山田登山口まで降りると登り切ったという達成感で、疲れも心地よいものに感じました。

今回の登山遠足で、貴重なことを大江高山が教えてくれました。

それを大江高山の言葉にすると次のようなことになると思います。

~~~~~

### 【大江高山が教えてくれたこと①】

「この大江高山に生息しているギフチョウやイズモコバイモは、他では見られないとても貴重な生き物で、遠くからもたくさんの方が見に来られるよ。それらの貴重な宝物が自分の故郷にあることを誇りにして大人になっても忘れないで欲しい。そして、いつまでもギフチョウやイズモコバイモが安心して



て住めるように君たちが守って欲しい。」

### 【大江高山が教えてくれたこと②】

「大江高山に登るのはとても大変だっただろう。つらくて途中であきらめそうになった人もいたね。でも、みんなで励まし合い、一步一步足を前へ運び続けると、最後にはみんな頂上までたどり着けたね。その時はとても嬉しか



歩行困難の方は、医療機関での受診を  
お願い致します。

お問い合わせ先

大田市役所健康増進課

担当保健師 越峠（こえど）まで

0854-83-8056(直通)

## 俳句

あすなる句会



椿 柿丸寿枝

たつぷりと 蕨わらび盛られて そば御膳  
生きている 理由ともかく 草の餅

椿 花田時子

茄子植うる 母のしていたやうにして  
更衣 老ひてますます 母似とか

八反田 森 信子

大輪の 芍薬一本 母の墓  
ご縁あり 火渡り行事 つつじ寺

下市 今田文子

茄子の苗 家族に足りるだけ 植へる  
百姓も 更衣して 畑に出づ

川上 岩田律枝

夏蕨 添へて煮物や 里暮し  
新樹雨 続く山家の 一ト日かな

## お知らせです！

○県道路改良工事大田桜江線大代2  
工区（本郷）の工事進捗状況が東幸  
建設（株）からありました。

## ○「大代カルバート通信」

固い、固い岩盤の掘削がやっと終わ  
りました。これからは計画通りに出来  
る予定です。（希望です）職員の励  
みになりますので、たまには見学お立  
ち台に立って工事の進み具合を見てや  
って下さい。



## 6月行事予定

- \*\*\*\*\*
- \*\*\*\*\*
- \*\*\*\*\*
- 12日（日） 関西高山会総会
- 19日（日） 福祉弁当
- 21日（火） さくらんぼ教室
- 23日（木） 連合自治会

## お知らせ

### ○大代地区社協より

下谷 竹間政親 様から

香典返しにかえ御厚志を頂き、厚く  
お礼申し上げます。

### ○大代高山会より

関西高山会 田中公道様より

先月帰省された折 御芳志を頂きま  
した。厚く御礼申し上げます。

## 編集後記

好天に恵まれた15日（日）「石見グ  
ランフオンド2016」の（参加者6  
83名）が、休憩所の高山そば道場前  
に次々到着。そばを食べ「有難う、頑  
張ります」と自転車で行かれました。  
静かな里は一時賑やかでした。また応  
援者は皆からパワーをもらいました。

